

鎌倉の在宅医療最前線



10月11日、鎌倉婦人子供会館にて「鎌倉の在宅医療最前線2025」が開催され、ドクターゴン鎌倉診療所の今井一登院長が講演いたしました。雨天にもかかわらず多くの参加者が集まり、在宅医療への関心の高さがうかがえました。

在宅医療の対象となる方は通院が困難な方、がんや難病等でご自宅での療養をご希望される方など幅広い方が対象です。鎌倉は坂道が多く、通院が負担となりやすい地域でもあり、利用される方も様々です。

病院での診療時とは違い、ご自宅では患者の表情が和らぎ、穏やかに最期を迎える方も多く居られます。

20年来在宅医療に携わる今井医師は「在宅医療は病院に行けない方のためだけでなく、住み慣れた場所で自分らしく暮らすための医療」と語り、講演最後には「どう生きたいか、どこで過ごしたいかを家族で話し合うことが大切」と結びました。

ドクターゴン鎌倉診療所は、ご自宅での療養中の方が安心して過ごせるよう、これからもお手伝いをさせていただきます。



GON

第19号



Dr.GON
在宅療養支援診療所
ドクターゴン鎌倉診療所

診療	月	水	木	金	土	日
在宅診療	○	○	○	○	○	×
院内診療	×	×	×	×	×	×

月～金 9:00～16:00

「2026年は“備えの年” ～安心して暮らすために～」

新年あけましておめでとうございます。
昨年もたくさんのご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は各地で地震や山火事などが起こり、自然災害の脅威を再認識させられました。「いつもの毎日」がどれほど大切かを、あらためて感じる一年となりました。いざという時のために、日ごろから少しずつ準備しておくことの大切さを強く感じています。そこで、今年2026年は「備えの年」として、みなさんと一緒に、安心して暮らせるよう考えていきたいと思っています。それは、防災の準備だけでなく、体調をととのえることや、気になることを早めに相談すること、そして人と人が話をしたりコミュニケーションをとっていくことが大切だと思います。何でもコンピューター任せ、AI任せではいざというときには助けてくれません。結局人とのつながりが一番です。みんなで声をかけ合うことも、立派な“備え”です。「備える」というのは、怖がることではなく、元気に過ごすためのやさしい準備ではないかと思っています。これからも、みなさんの笑顔と安心のために、私たちもできることを続けてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いたします。
院長 今井 一登

J.J.house
Dogrun
だより♪



★空太くん 7か月 男の子★

子犬らしくまだまだ落ち着きがないですが愛らしい子です♪



★ビートくん 推定5歳 男の子★

人が大好きな甘えん坊♡車でのお出かけが大好きです

1月中旬現在のJ.J.House Dogrun
里親さん募集中のわんちゃんたちです☆
詳しくはFacebookへ♪
わんちゃんについてのお問い合わせは下記メールへお問い合わせください。
Mail : nanafine27nanafine@gmail.com



当院からのお知らせ

■在宅診療の方はLINEで前日のお時間連絡などの事務的連絡を行っております。ご希望の方はお問い合わせください。



■保険証の負担割合が変わりましたらお知らせください。

窓口受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~11:30	○	★	★	○	○	休	休
14:00~16:30	×	×	★	○※	★※	休	休

★火曜、水曜、金曜午後は予約制となっております。お電話ください。
※木曜午後、金曜午後は16時までです。ご了承ください。

☎ 0467-32-5230(代)

発行:医療法人鳥伝白川会 ドクターゴン鎌倉診療所

編集:事務 四竈・伊藤

《お車で越しの場合》



診療科:外科・内科・訪問診療
担当医師については、当院ホームページにてご確認をお願いいたします。
<http://www.drgon.net/kamakura/>



〒248-0027 鎌倉市笛田4-25-2アスクレピオン鎌倉B-1
TEL 0467-32-5230 FAX 0467-33-3376
URL <http://www.drgon.net/kamakura/>

連載 最終回 訪問診療への道

東日本大震災の翌年、縁あって鎌倉に住むことになり、それまで携わってきた在宅医療にもっと深くかわりたく、ドクターゴン鎌倉診療所に勤務することになって、早13年が経ちました。今までいろいろな地域で訪問をしてきましたが、在宅医療は患者さんの生活をみて、生活に入っていく医療であるため、それぞれの地域の特色もより一層肌で感じられ、とても興味深いです。

鎌倉は、医師になる前に思い描いていたへき地とは異なりますが、外来でも在宅でもこれまで学んできた総合診療のマインドを忘れずに、今いる場所で、求められる地域医療をおこなっていくことが自分自身の使命なのだと感じています。

ここ数年で在宅医療に求められるニーズはとて増えていると思います。病院に通えなくなってきた方の日々の健康管理だけでなく、医療処置が必要な神経難病の方、また自宅で療養を希望する癌の方の紹介も多くいただいています。同じ病気でも、患者さんごと、そのご家庭ごとに、必要とされることや優先することも異なります。その方にとって何がベストの選択かを一緒に考えていきたいと思っています。

療養する際の選択肢の一つとして、在宅医療の分野がもっと社会に浸透していけばいいなと思いますし、そのためにもっと頑張りたいとも思います。

また外来診療に関しては、地域のかかりつけ医として、できるだけ元気に過ごせる時間が長く続くように体調管理を行っていくことも、とても大事だと考えています。そして、もし通院できなくなってきたら、訪問に切りかえて、お家に診に行くこともできますよ、ずっとサポートしていきますよと言えるのが在宅支援診療所の外来部門の魅力ではないかと思っています。もちろん、ご希望があれば、近隣の病院へ紹介するなど、他院とも連携をとりつつ、患者さんの安心につなげていければと思っています。

今後も初心を忘れず、患者さんとの出会いを楽しみに、日々診療にあたっていきたいと思っています。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

医師 千葉晴子

日本内科学会 総合内科専門医
日本プライマリケア学会 認定医・指導医



新しい先生が
入職しました！

医師 小川貴博

日本泌尿器学会 専門医

ドクターゴン鎌倉診療所で診療をさせて頂くこととなりました小川貴博と申します。

私は昨年度まで湘南記念病院の在宅診療部として訪問診療に従事しておりました。生まれも育ちも平塚ですが、湘南鎌倉という地域が好きでこちらにやってきました。泌尿器科医でもありますので、排尿でお困りの方は、外来診療もしておりますのでお声掛けください。どうぞ宜しくお願い致します。

在宅医療連携の会

令和7年11月よりふれあい鎌倉ホスピタル、湘南なぎさ診療所、湘南ライフタウン診療所、ごうファミリークリニック鎌倉大船、あい逗子クリニック、湘南記念小坪クリニックと連携医療機関として登録を行いました。地域の病院、クリニックや介護事業所と普段から情報共有、連携体制の強化を図る事で、自宅療養中の患者様・ご家族様が安心して療養生活を送れる環境が整います。入退院の調整なども、今まで以上にスムーズに行える事も期待できます。2035年頃から在宅療養者が急激に増えてくる事が予想されます。この連携会が地域の医療機関へと広がり、各医療機関、各介護事業所等と連携強化を図り、地域の在宅医療を支える会となるよう取り組んでまいります。

連携医療機関紹介

ふれあいグループ
医療法人社団 大樹会
ふれあい鎌倉ホスピタル
FUREAI KAMAKURA HOSPITAL

ふれあい鎌倉ホスピタルはふれあいグループの一員として鎌倉市御成町にある、病床数156床の病院です。ふれあいグループは昭和62年の設立以来、神奈川県を中心に医療・保健・福祉・教育などの幅広い分野で事業を展開しています。現在、病院・クリニック・保健施設・介護老人保健施設・在宅支援施設・福祉施設・有料老人ホーム・教育施設が計73施設あり、職員数7,600名を超えるグループになります。

ふれあい鎌倉ホスピタルは鎌倉駅から程近く「佐藤病院」として開院して約55年、顔の見える距離で市民の健康を守り続けてきました。2009年3月1日に現在の「ふれあい鎌倉ホスピタル」に名称変更し、2020年4月に全館建て替えを行い、リニューアルオープンいたしました。旧来と変わらず「地域の方々に信頼される病院」でありたいと思っており、真摯な姿勢で日々の診療に臨んでおります。

2025年11月より、同じ鎌倉市を中心に在宅医療を提供されているドクターゴン鎌倉診療所と在宅療養支援病院として医療連携を締結いたしました。ドクターゴン鎌倉診療所とは以前より入院治療や精密検査などで連携を取っていましたが、今後はより一層当院を後方支援病院として活用いただきたいと思っています。在宅での治療が困難になった患者様への医療の提供の場所として、地域の方々が安心して在宅生活が継続できるように協力体制を築き、鎌倉市内の在宅医療をともに支えてゆく存在になることができたらと考えています。

院長 平田敏樹

